

柏三中だより



柏市立柏第三中学校 学校だより

生徒数 546 名 (男子 276 名 女子 252 名)

☎277-0862

千葉県柏市篠籠田 987 番地の 1

TEL 04-7144-5686 FAX 04-7146-3820

ホームページ [https:// kashiwa.ed.jp/dai3-j/](https://kashiwa.ed.jp/dai3-j/)

令和 7 年 11 月 4 日発行

★ 合唱コンクール ★

10月29日(水)、「合唱コンクール」が行われました。全校生徒が柏市民文化会館につどい……本来ならばその予定でしたが、コンクール直前に3年生の2クラスでインフルエンザが流行してしまい、学級閉鎖の措置をとらなければならなくなりました。

1・2年生の部は全クラスが発表を行いました。結果は以下のとおりです。

★学年最優秀賞★ 1年4組 / 2年2組

★学年優秀賞★ 1年3組 / 2年1組

1年生は元気いっぱいの歌声でしたが、2年生の歌声はやや大人びた声質に変わり、優雅で伸びやかな歌声を響かせていました。

3年生は3・4・5組の発表のみ行いました。3年生が響かせる歌声は、中学生が3年間でここまで成長するということを感じさせるものでした。難易度の高い曲を選び、クラス一丸でつくりあげていく歌声は、一流の演奏にも負けないほどの感動を呼び起こします。今回発表のなかった1・2組の歌声も聞かせてほしいという思いから、11月12日(水)に合唱コンクールの代替行事を行うことに決定しました。改めて3年生全クラスに発表してもらいます。3年生の部の表彰は、12日の歌声で決定する予定です。

🎵🎵🎵🎵🎵🎵🎵🎵🎵🎵🎵🎵🎵🎵🎵🎵

1 学年合唱『変わらないもの』

1組『マイバラード』

3組『ほらね、』

2組『大切なもの』

4組『HEIWAの鐘』

5組『あさがお』

2 学年合唱『YELL』

4組『君とみた海』

5組『群青』

2組『虹』

1組『時を越えて』

3組『手紙～拝啓 十五の君へ～』

3 学年合唱『正解』

5組『消えた八月』

1組『ヒカリ』

3組『言葉にすれば』

2組『青い鳥』

4組『証』

全校合唱『大地讃頌』

🎵🎵🎵🎵🎵🎵🎵🎵🎵🎵🎵🎵🎵🎵🎵🎵

★ PTAによる合唱コンクールのライブ配信がありました ★

プロによる配信は、映像・音声ともクオリティが非常に高く、まるで「Nコン」を見ているかのようでした。学級閉鎖になってしまった3年生にも、クラスルームをとおしてコンクールの様子を見てもらうことができました。PTA役員および会員の皆様、本当にありがとうございました。

【11月・12月の主な行事予定】

※10月、3年生2クラスで学級閉鎖があったため、11月の予定を変更しています。ご注意ください。

11月	3日(月) 文化の日
4日(火)	Let's Go-MIHIROI
5日(水)	3年後期中間テスト
6日(木)	三者面談・教育相談①
7日(金)	〃 ②
10日(月)	3年実力テスト／代表委員会
11日(火)	三者面談・教育相談③
12日(水)	合唱コンクール代替行事(1・2校時)／三者面談・教育相談④
13日(木)	〃 ⑤
14日(金)	〃 ⑥
16日(日)	試験前諸活動停止(21日まで)
18日(火)	CS会議
20日(木)	1・2年後期中間テスト①／職員会議
21日(金)	〃 ②
23日(日)	勤労感謝の日
24日(月)	振替休日
25日(火)	3年進路検討会
26日(水)	人権講演会

12月	1日(月) 全校委員会
5日(金)	2年性教育
6日(土)	学校公開・代表委員会
8日(月)	代休
15日(月)	3年実力テスト①
16日(火)	〃 ②
17日(水)	保護者会
18日(木)	職員会議
22日(月)	給食終了／大掃除
23日(火)	冬休み前集会
24日(水)	冬季休業(1月6日(火)まで)

1月 7日(水) 冬休み明け集会

部活動下校時刻

11/4(火)～午後4時45分／11/17(火)～午後4時30分

次ページ(裏面)では、現在申請中の「授業時数特例校」についてお知らせしています。ご一読ください。

授業時数特例校とは

「令和の日本型学校教育」の構築を目指して～全ての子供たちの可能性を引き出す、個別最適な学びと、協働的な学びの実現～（答申）（令和3年1月26日 中央教育審議会）等を踏まえ、カリキュラム・マネジメントに係る学校裁量の幅を拡大させ、教科等横断的な視点に立った資質・能力の育成や探究的な学習の充実等に資するより効果的な教育を実施するため、文部科学大臣の指定により、教科等ごとの授業時数の配分の変更による特別の教育課程を編成して教育を実施することができる制度（授業時数特例校制度）を令和3年7月に創設し、令和4年度から指定を行っています。（文部科学省ホームページより）

授業時数特例校としての本校の取り組み

学校教育目標に掲げる「多様性を認める生徒」（Smile Diversity）、「主体的に学び続ける生徒」（Update）、「可能性に挑戦する生徒」（Challenge）を育成するため、「授業時数特例校」として以下の取り組みを行います。

【特別活動】

自己を大切にし、多様性を認め、対話や協働を通じて豊かな社会を築いていける生徒を育成するため、生徒同士の関わり合いを重視します。学級活動を中心に対話の時間を多くとり、生徒の自治的かつ自発的な活動を促すことで、生徒たちの非認知能力や自己肯定感を高めます。

【総合的な学習の時間】

創造的に課題を見つけ、解決のために生涯主体的に学び続ける生徒を育成するため、自然科学・人文科学・社会科学などについての探究的な学習の時間を確保します。また生徒たちが自身の人生を力強く切り拓くためのキャリア教育にも注力します。

【保護者面談・教育相談】

夢と志を持って可能性に挑戦し続ける生徒を育成するため、保護者の思いを踏まえながら生徒の心に寄り添うことを約束します。保護者面談や教育相談の機会を確保し、生徒たちを支えます。また、職員間の情報共有と協働のための時間を大切にし、誰ひとり取り残さない教育の実現をめざします。

教科の授業時数 ※（ ）内の数字は標準時数からの増減

	1年	2年	3年	「授業時数特例校」では、学年ごとに定められた標準時数に対し、1割を上限として各教科の標準授業時数を下回った教育課程の編成が特例的に認められます（一部教科を除く）。標準時数を下回ったことによって生じた授業時数を、別の教科等の授業時数に上乗せすることで、教科等横断的な視点に立った資質・能力の育成や探究的な学習活動の充実に資する教育課程編成の一層の推進が図ることができます。 本校では「総合的な学習の時間」および「特別活動」の時間に上乗せします。各教科の内容や系統性、また総授業時数は変わりません。
国語	126 (-14)	126 (-14)	95 (-10)	
社会	95 (-10)	95 (-10)	126 (-14)	
数学	126 (-14)	95 (-10)	126 (-14)	
理科	95 (-10)	126 (-14)	126 (-14)	
音楽	41 (-4)	35	35	
美術	41 (-4)	35	35	
保健体育	95 (-10)	95 (-10)	95 (-10)	
技術家庭	70	70	35	
外国語	126 (-14)	126 (-14)	126 (-14)	
道徳	35	35	35	
総合的な学習の時間	95 (+45)	107 (+37)	111 (+41)	
特別活動	70 (+35)	70 (+35)	70 (+35)	

三中が大切にしてきた教育活動を継続・発展させるための申請です。御理解と御協力をお願い致します。